

被保険者情報	被保険者証の記号番号	123456	世帯主氏名	東海 太郎		
	(フリガナ)	トウカイ ジロウ		生年月日	平成 元年 1 月 1 日	
	氏名	東海 二郎				
住所	東海市中央町一丁目一番地					
上記のとおり申請します。 なお、支給決定額については、下記の口座へ振込んでください。 (<input checked="" type="checkbox"/> 下記の口座名義人に受領を委任します。)						
(宛先) 東海市長						
令和 2 年 8 月 1 日		世帯主		住所	東海市中央町一丁目一番地	
				氏名	東海 太郎	
				電話	052-603-2211	
振込口座	(振込先金融機関名)	国保 銀行 信用金庫 農協 東海 支店	(預金種目)	普通 当座	(口座番号)	1 2 3 4 5 6 7
	(口座名義人)	フリガナは必ずご記入ください。 トウカイ ジロウ 東海 二郎				
保険者記入欄	支給決定額					
	円					

共通

被保険者氏名	東海 二郎
--------	-------

症状が出た日 ※症状が出た場合に記入	令和 2年 7月 1日	帰国者・接触者相談センターへの相談日 ※相談した場合に記入	令和 2年 7月 3日								
①医療機関の受診状況		1. 受診した 2. 受診していない									
(①で「受診した」と回答した場合) ②医療機関の受診日		令和 2年 7月 3日									
		令和 年 月 日									
		令和 年 月 日									
(①で「受診していない」と回答した場合) ③症状（期間などを具体的に）											
④療養もしくは経過観察のために休んだ期間	令和 2年 7月 1日から 令和 2年 7月 21日まで	⑤左記期間のうち勤務ができなかった日数 (新型コロナウイルス感染症等によらない 休暇や勤務予定がなかった日は除く。)	21日								
⑥ 上記の療養等のために休んだ期間に給与等の支払いを受けましたか。または、今後受けられますか。 ※給与収入の方のみ記入	1. はい 2. いいえ 3. 今後受け取る予定 (年 月頃)										
⑦ ⑥で「はい」もしくは「今後受け取る予定」と回答した場合、その給与等の額と、その報酬支払の対象となった(なる)期間をご記入ください。 ※給与収入の方のみ記入	令和 年 月 日から	(給与等の額：円)									
	令和 年 月 日まで	<table border="1" style="width: 100%; height: 20px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> <td style="width: 12.5%;"></td> </tr> </table>									
⑧ 上記の療養等のために休んだ期間に他の健康保険（船員保険等）、労働者災害補償保険から同一の事由による給付を受けましたか。または、今後受けられますか。	1. はい 2. いいえ ↓ (対象期間 年 月 日から 年 月 日)										

(上記①において「受診していない」と回答した場合は、下記の事業主記載欄について、事業主の証明が必要です。)


事業主記入欄	<p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p>上記の内容については、当事業所において把握している内容と相違ないことを証明します。</p> <p>事業所所在地</p> <p>事業所名称</p> <p>事業主氏名 ⑩</p>
担当者氏名	電話番号

労務に服することができなかつた期間を含む賃金計算期間の勤務状況及び賃金支払状況等をご記入ください。

被保険者氏名		東海 二郎																						
①新型コロナウイルス感染症等により、労務に服することができなかつた期間の属する月における勤務状況 上記の事由による無給休暇の日数を×で表示してください。													左記の事由による 無給休暇の日数											
令和 2年	7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	17 日							
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		31						
令和 年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15								
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
②新型コロナウイルス感染症により等、労務に服することができなかつた期間の属する月の直近3か月の勤務状況 【出勤は○】、【有給休暇は△】、【上記の事由による無給休暇は×】、【その他の休暇（賃金が生じる）は＝】、【その他の休暇（賃金が生じない）は/】でそれぞれ表示してください。													賃金が生じた日数の計 (○、△、＝ の計)											
令和 2年	4月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16 日							
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		31						
令和 2年	5月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	15 日							
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		31						
令和 2年	6月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	12 日							
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30		31						
令和 年	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15								
		16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31							
②の期間に対して、賃金を支払いましたか？		1. はい		給与の種類		<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 時間給		賃金計算		締日 毎月末 日														
		2. いいえ				<input type="checkbox"/> 日給 <input type="checkbox"/> 歩合給				支払日 1. 当月 日														
						<input checked="" type="checkbox"/> 日給月給 <input type="checkbox"/> その他				2. 翌月 25 日														
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。ただし、期末勤勉手当（賞与）は除く。																								
事業主が証明するところ 支給した賃金内訳	期間	単価（円）		4月 1日 ～			5月 1日 ～			6月 1日 ～														
	区分			4月 30日 分			5月 31日 分			6月 30日 分														
				(A) 支給額（円）			(B) 支給額（円）			(C) 支給額（円）														
	基本給	1	0	0	0	0	1	6	0	0	0	0	1	5	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0
	時給																							
	手当																							
	手当																							
	手当																							
	現物給与																							
計																								
賃金支給総額（上記(A)～(C)の合計）										4	3	0	0	0	0	0	円							
賃金計算方法（欠勤控除計算方法等）についてご記入ください。																								
令和 2年 8月 1日																								
上記のとおり相違ないことを証明します。																								
事業所所在地		東海市〇〇町〇〇丁目〇〇番地																						
事業所名称		株式会社〇〇〇〇																						
事業主氏名		国保 三郎																						
担当者氏名		国保 四郎					電話番号			123-456-7891														

会
社
印

共通

医療機関担当者が意見を記入するところ	患者氏名	東海 二郎													
	傷病名	新型コロナウイルス感染症による呼吸器疾患（肺炎）				初診日	令和 2年 7月 3日								
	発病年月日	令和 2年 7月 1日				発病の原因	不詳								
	労務不能と認められた期間	令和 2年 7月 1日 から													
		令和 2年 7月 21日 まで													
	うち入院期間	令和 2年 7月 3日 から				療養費用の種別	<input type="checkbox"/> 国保 <input checked="" type="checkbox"/> 公費（感染症） <input type="checkbox"/> 自費 <input type="checkbox"/> その他								
		令和 2年 7月 21日 まで				転帰	<input checked="" type="checkbox"/> 治癒 <input type="checkbox"/> 中止 <input type="checkbox"/> 繰越 <input type="checkbox"/> 転医								
	診療日及び入院していた日を○で囲んでください。	令和 2年 7月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31										診療実日数	19	日
		令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31										診療実日数		日
		令和 年 月	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31										診療実日数		日
上記の期間中における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等（詳しく）															
新型コロナウイルス感染症の感染の疑いのため7/3初診。検査の結果陽性であり、肺炎の症状がみられたため同日から入院。数日後症状の改善が見られ、7/21に実施した検査において陰性となったため退院。					手術年月日	令和 年 月 日									
					退院年月日	令和 2年 7月 21日									
症状経過から見て従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見															
肺炎の症状の改善後も感染拡大防止の観点から、検査が陰性となるまでは入院が必要であったため、入院期間は労務不能と判断した。															
令和 2年 7月 25日															
上記のとおり相違ありません。															
医療機関の所在地		東海市〇〇町〇〇丁目〇〇番地													
医療機関の名称		〇〇病院													
医師の氏名		国保 五郎					電話番号 198-765-4321								